		$\underline{4}$	月_ 指:	導言	十 画 _	51	いお	ん糸	<u> 5</u>	歳				検印		担 任 印
園児の姿	る新・話・遊手	長になった喜びを感じ,張り切っ 児もいる。 とな環境の場に興味をもち模索 姿も見られる。 はまで楽しんでいた遊びに取り組 や場に興味をもって遊んだりし い環境の中で,身のまわりのぬ ける園児がいる。	でしたり試したりしてい 且んだり,昨年度の5 ている。 台末に時間がかかっ	る。気付い 歳児の姿な	いたことを先生や友 を思い出しながら,衤	達に 新たな	ねらい	○興味のa 」む。	ることを見つけ 然や身近な動植	新しい生活に進んで たり友達と関わったりし 物に関わり,興味関心	て遊ぶこ	ことを楽	行事	○入園		
保育の内容	育(健康・人間関係・環境・言葉・表現) 養	○年長になった嬉しさや、新しわる喜びを感じる。 ○先生と一緒に生活の仕方やや用具の安全な使い方や遊びわりのことを自分でしようとする。 ○クラスの友達と一緒に遊ぶりを感じる。 ○当番活動や片付けなどに、○年下の友達に優しく関わり、をしようとしたり、相手に応じて○先生や友達と一緒に、新しにしていた遊びをする。 ○春の自然物に関心を広げ、れる。 ○友達と互いの思いを言葉でぶ。 ○様々な材料を使って、製作たりして楽しむ。 ○新しい生活の流れを理解し活できるようにする。	ウルールを考え、遊び方がわかり、身ので ことを楽しみ、つなが 進んで取り組む。 自分なりにできるこ 動こうとしたりする。 い遊びや4歳児のほびや4歳児のほびや生活に取りが 遊びや生活に取りが が出し合いながら遊びとしたり表現遊びを	は	児の身支度や身体 活動したりする時間 自然に関わり、心地 びを楽しめるようなな の生活が見通せる。	たい たけべる。 こい 計や 良環 ように ひまん かんしょ こい 計や 良境 ように でんしょ こう かん	炎したのの アラにないたいで、したり、これを ないで、したり、これを はいたが、したり、これを はいで、したり、これを はいで、したり、これを はいで、したり、これを はいで、かいで、 はいで、	約束を さい いっぱい はい いっぱい いっぱい はい	◎好きな遊び○固定遊具や○砂遊びをする○ままごと遊び○ボール遊びを○鬼遊びや競討○自然物を使っ○絵を描いたり○大型積み木◎みんなでする	をする。 をする。 さずる。 さ遊びをする。 って遊ぶ。 ・製作遊びをしたりする。 やマルチパネで遊びをす 活動 プレゼントの袋に絵を描い 望をする。 をする。 をする。 をする。	。 }	活気関 ○にな自いる ○に見よ ○子に長 ○子に持係 環い製然こ。 園・つに 年を気児 身のけ 年を気児 身のけ が 少見付と 近	安こ築 ややが呆見 がりさん 児ていて なや寄い 友続き者い 役ラ場で にでての 自緊がて 選売き動り タメ	り張添い 関かるもう この等く あるい自 やの張添い 関な場共き つ先で るこた信 やおといて て生温 機をりに 共	にる姿でになるというというでは、 「家にいるないでは、 いないないでは、 いないないでは、 ないないないでは、 ないないないでは、 ないないでは、 ないないでは、 ないないでは、 ないないでは、 ないないでは、 ないないでは、 ないないないでは、 ないないないでは、 ないないないないないでは、 ないないないないないないないないない。	の変化や新しい生ど、一人のがら信頼 と、一人がら信頼 がたいり、近でいく。身にいちにない。 かったり、ど、かったり、ど、からなど、 からなど、 からなど、 からなど、 からなど、 からなど、 がらなど、 からなど、 がらなど、 からなど、 からないがらないがらないがらないがらないがらないがらないがらないがらないがらないが
家庭・地域との連携	時に知・総会	○一人一人の気持ちに共感しがら、安心して過ごせるようにから、安心して過ごせるようにい環境で過ごす園児の様子を登ります。 はい環境で過ごす園児の様子を登ります。 はいまするように心がける。 はなどの機会に、園全体の様子やなどを伝え、理解と協力を得る。	東南 職	 一人の園り 連絡事項を 合い,情報 児として自	児の様子や保護者と、その都度職員間を共有する。 同信につながるよう、を取り、様々な場面		 		○歌を歌ったり	,リズム遊びをしたりする 保育のふりかえり	o o					

			<u>5月</u>	指	手 導	計画	<u>ら</u>	いさ	おんぽ	且 5歳			検 印	担 任 印
園児の姿	話を・データを	意欲的に行い,思いやきな遊びを通して,友達外でルールのある遊びを かでルールのある遊びを か合う友達を誘って遊ん ある。 深しをしたり草花を摘ん。	りの気持ちを とやり取りをは さする中で、イ でいる。時に だりして、遊び	もってしながら体を動力とは自分がに取り	関わってい 遊びを追 かすことを 分の思いを)入れ,身	進めようとしている。	ないこ	N	活や遊びを ○友達と一 味わう。	いを伝えたり友達の考え 自分たちで進めようとす 緒に戸外で遊び,体を動 は然に進んで関わり,遊び	動かす心地良さや開	放感を	○春の遠足 〒	
	 	○自分の思いを伝えた ながら、一緒に進める	とり,友達の 楽しさや喜び	考えを ドを感じ	引いたりし る。	環境を構成	するポ	パン		予想され	る活動	1	保育者の援助。	上配慮
保 育 の 内 容	健健	ながら表現する楽しさ	工夫して作りを味わう。 動かして様々なる。 もち、安全が、 さいて体を動かた をいる。 ないないないない。 ないないないないない。	,イメー んだり, な動きを に気を こ夫した すことを れたりし り,生長	ジを広げ ルールの ・楽しみ, つけなが めして 遊 ・で、興 ・を楽しみ	けやすいようにしておく。 ☆砂・土・水・泥の感触を り、友達と一緒に試したり ダイナミックに遊べるよう。 管などの遊具や用具を用 ☆身近な自然への興味 ケット図鑑などを用意し、 うにする。 ☆活動と休息のバランス	、ろようし、 なようし、 なようり、 動り保 よもと はもり、 とと、まで、 もと、と、まで、 もと、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、と、まで、 も、、 も、、 も、、 も、、 も、、 も、、 も、、 も	えーこ しわる いり ・とソっ 深時が緒く 集る ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5ることを伝 5ることを伝 5る必要なか 5日ように、かすすりでは、からい。 5日ように、からい。 5日からに、からい。 5日がらい。	◎好きな遊び ○固定遊具や乗り物で遊 ○砂遊びをする。 ○ままごと遊びをする。 ○ボール遊びをする。 ○鬼遊びや競技遊びをする。 ○鬼遊びや競技遊びをする。 ○自然物を使って遊ぶ。 ○絵を描いたり、製作遊び ○大型積み木やマルチノ ◎みんなでする活動 ○野菜の苗を植える。 ○外国語活動をする。 ○製作活動をする。	する。 びをしたりする。 ペネで遊びをする。	姿し、○に手か ○し全 ○り信 ○にをる。 ○ でまれにを とはの思う	必要に応じてイメー 整理していく。 いの行き違いでふ ぞれの気持ちを受 気付けるように促い 気力けるように経 気力がるように経 気力がるように経 はや今ま戦配配 はなるように いで誘いない があれたが があていくように は子の ではいくない まのしたが のってを ではいく は子の ではいく は子の にように がいるように がいるように でがいる がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいるように がいると がいるように がいると がいる がいると がいると がいると がいると がいると がいると がいると がいると がいる がいると がいると がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる がいる	け止めながら相したり、相手に分えたりしていく。 ない遊びを紹介 かはますと共に、安 を記述がを紹介 はいますと共に、安 の世で、表 を認めたして、 の草発見なが問いて、 の草できるようにす
	養護	合は速やかに適切な。 〇一人一人の気持ち送れるようにする。	付応をする。			☆園児が自分の思いを記				○月刊絵本を読む。 ○歌を歌ったり,表現活動	動をしたりする。	切に対応す	る。	
家庭・地域との連	降園 •総会	へい環境で過ごす園児の 間時に知らせるように心か 会などで,園全体の様子 どを伝え,理解と協力を	いける。 アや年間行	員間の連	項を先生 有する。 ○園庭や	が様子や保護者からの連絡 の間で伝え合い,情報を か戸外活動の際の危険防」 かを再確認する。	世 資料		大> 会本> ズム遊び>		保育のふりかえぬ			

		<u>6月</u> 指 導	計画 _ 5	<u>5V</u>	·	ん糸					検 担任 印 日
児の	・先生後を支援が	番活動や誕生会の司会のやり方がわかり,友達と意欲 生や友達と一緒に鬼ごっこや折り返しリレーをしている。 室にしたいことを伝えるが,気持ちをなかなかわかって で聞けなかったりして,遊びが進まないことがある。 達と一緒に遊びの場をつくったり,自分のやりたいことを んでいる。 分で植えた野菜の生長を楽しみにしている。 近な生き物に気付いて興味をもって見たり,図鑑で調	。 てもらえなかったり,友達の話を最 を見つけて,じっくり取り組んだりし		ねらい	かることを導 ○様々な材 終しさを味	料や道具を使って, 試したり	工夫したりしなか	ら遊ぶ	行事	○プール遊び ○水遊び
	教	○歯科検診や耳鼻科検診を通し、自分の体や健	環境を構成する。	ポイ	ント		予想される活	動			援助と配慮
~ →	育(健	康に関心をもつ。 ○約束を守り,安全に水遊びをする。	☆体の仕組みや健康、歯に関す どを用意する。	 する	図鑑や	や絵本な	○固定遊具や乗り物で遊ぶ。		いなどの)大切	ちに必要な歯磨き,手洗いやうが さを改めて伝え,自分で気を付け
保	康 •	○友達同士で遊ぶ中で,自分の思いを伝えたり, 相手の思いや考えを聞いたりできるようにする。	☆水遊びに必要な用具や材料				○砂遊びをする。○水遊びをする。		○水遊び	びのル	な生活ができるようにする。 ノールを守る大切さに気付けるよう
育	人間関	○梅雨期の様々な気象に気付いたり,先生や友達 と共有して楽しんだりする。	☆遊びの場で思いがぶつかり合いの機会をもつようにする。 ☆栽培物や飼育物などの図鑑				○ボール遊びをする。○鬼遊びや競技遊びをする。		く。 ○自分の	の気ま	び方を園児と一緒に確認してい 持ちだけでなく、相手の気持ちにも
	•	興味・関心をもち、観察したり調べたり、遊びに取り	き,気になった時や発見した時 する。またクラスの友達に知らせ	がに調 せる機	べら∤ 幾械を	れるように 用意す	○自然物を使って遊ぶ。		ちしたり	してい	***
の	環境	入れたりする。 ○いろいろな遊びを楽しみながら、友達の話を聞	るなど,友達と気付きを共有し, もてるようにする。	,自然	然物に	関心を	○絵を描いたり、製作遊びをし	たりする。	いなど自	然の	り大きさ、水たまりの波紋、雨の匂 美しさやおもしろさに気付いた姿
	· 章	いたり、自分の思いを言葉で伝えたりする。	 ☆自分の思いを話す機会や意 ちを聞く機会などを設ける。	意識し	て相手	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	○大型積み木やマルチパネで◎みんなでする活動	遊びをする。	うにする	0	,クラスのみんなで共有していくよ
内	葉	○身近な素材や材料を使って,イメージを膨らませながら,いろいろな技法で表現することを楽しむ。	 ☆絵の具,油性ペン,クレヨンた			は多め	○野菜の水やりをしたり収穫した	らりして遊ぶ。	に気持ち	うが伝	を伝えようとする姿を認め,相手 わる心地よさも味わえるようにす
	表現		に準備し、用途別にわかりやすぐ ☆室内外の清潔を心がけ、活動	-			○外国語活動をする。○誕生日会の準備をする。		○できた	_作品	の話を聞く大切さも伝えていく。 を友達同士で見せ合い,工夫し
容	ر ا		スを整えるようにする。	男 (こ)	小丛 ♥∠), , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	○製作活動をする。		〇一人	一人の	えられるようにする。 O体調や活動を把握しながら,十
	坐	○梅雨の時期を、清潔で安全な環境の中で気持 ちよく過ごせるようにする。	☆安心して自分の気持ちを表も 囲気作りをする。	せる。	ようなえ	温かい雰	○月刊絵本を読む。		し,見守	る。	合や休息が取れているかを確認
	護	りまく過ごせるようにする。 ○園児の思いに寄り添い,気持ちを受け止めながら,安心して過ごせるようにする。					○歌を歌ったり、表現活動をした	たりする。	=		り気持ちを受け止め, 共感したり, とりしながら, 丁寧に関わっていく。
地 域	組みで伝える。	などを子級通信や降風時の話など え、共に見守ってもらえるようにす 間 スや場を記るとが、	試す時間を確保できるよう 米	新 答	<歌> <絵本 <リズ』			保育のふり			
の	康を	是に展現の生活自員や健 見直し、健康に過ごせるように協力 めていく。	司士で連携し,場や時間を 📗					かえり			

	7月_ 指導計画 _	5V	おん	組 5 歳			検 担 任 印
園児の姿	・水遊びの準備や着替えなど、次の活動に期待をもって進んで行っている。 ・友達のしていることに興味をもち、見たりまねしたりして、一緒にやってみようとしている。 ・一緒に遊びたい気持ちがあり、相手の話を聞こうとしたり、自分の思いを言葉で伝えよう。 する考えがぶつかったり、遊びが継続しなかったりすることがある。 ・友達と一緒に池・水路作りに興味をもち、繰り返し楽しんでいる。 ・様々な材料を使って、七夕製作に取り組んでいる。	おらい	り ○友達と教 む。 ○夏の自	舌の仕方が分かり見通しをもって行動しようとす	を楽し	行事	○夏まつり ○終業式(1号認定児)
保育の内容	数	い場るに から 必必 数や のる。 から から 必必 量教 わっこ。	でありのことが自りのことが自りのことが自りのことが自りない。	○ლ王云についての間し日い、	と	新かり思行いできる。 でや気がなった。 とみいた	援助と配慮 「陰で遊ぶようにし、いつでも休息」できるようにする。 「通りにならず葛藤する様子や自錯誤する姿を見守りながら、どうしたとができるのか一緒に考え支え 「るようになったことを一緒に喜んっていることに刺激を受けて挑戦等ちを大切にし、意欲につなげて 「育てた野菜を話題にし、親しみなで味わう楽しさが感じられるよう
家庭・地域との連携		筆	ス′ム遊び〉	保育のふりかえり	- / /	シ水ケ	ら時には,帽子をかぶったり,日陰 ・補給をしたりするように様子を見ける。

	8月 指導	算計画 <u>らいおA</u>	<u> 5歳</u>	検		
園児の姿	・一緒に遊びたい気持ちがあって友達と関わるが、考えが台続しないことがある。	合わずにぶつかって、遊びが継 ら ら ら い ち い し い し い し い し い し い し い し い し い し	○夏の生活の仕方が分かり,自分なりの見通しをもって行動 うとする。 ○水や泥,絵の具を使った遊びなど,夏の遊びの楽しさを 楽しむ ○夏の自然事象や動植物の生長などに興味や関心をもっかわり,気づいたことを伝え合おうとする。	·知仍,		
	教 ○熱中症の予防のために水分補給の大切さが分 	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮		
保	(全性 ○水や土,砂,泥を使って,その感触を楽しみなが ままら試したり工夫したりして遊ぶ。 まましたり (サイン・) まましたり (サイン・) まましたり (サイン・) ままり (サイン・)	☆汗の始末や水分補給,涼しい場所で〕 ご,園児が自分で考えて行動できるよう, テントやパラソル,所定の位置に水筒を 環境に配慮する。	固定式 ○ごっこ遊びをする	○戸外では日陰で遊ぶよう声かけをして,いつ でも休息と水分補給ができるようにする。		
育	関	☆園児が満足するまで取り組める時間を る。 ☆園児のやりたいことや遊びに必要な物	ご確保す ○指絵具をする。 ○水や土,砂,泥などに触れて遊ぶ。 ○生き物を見つけ、捕まえたり世話したりすま	○自分の思い通りにならず試行錯誤したり,葛 藤したりする姿を見守りながら,一緒に考えて 援助していく。		
Ø	環 葉で伝える。 境 ・ ○夏の自然現象や自然物に触れて,発見を楽し	の国力の くりにく ここ く 過じて 記さなる の	用具や材 る。 にたりす ○マルチパネで遊ぶ。 ○大型積木で遊ぶ。	○友達ができるようになったことを一緒に喜ん だり友達のやっていることに刺激を受けて挑戦		
内	葉	☆いろいろな遊びをする中で,数量や図 興味関心をもって試せるよう,物や教材を て展示するようにする。	ルーエー: : : : : : : : : : : : : : : : : : : :	したりする気持ちを大切にし、仲立ちをしながら 意欲につなげていく。		
容	<u> </u>	☆着替えのスペースを作り,身のまわりの 分でできるような環境を準備する。	○歌ったり、リズム遊びをしたりする。	○戸外に出る時には、帽子をかぶったり、日陰 で休息や水分補給をしたりするように様子を見		
	○真夏を健康に過ごすための生活の仕方を知り、自分から進んで行おうとする姿を見守る。 ○時間と状況に応じて一人一人の健康状態を把握し、遊びと休息のバランスに気を配って声かけをして、元気に過ごせるようにする。	☆ゆったりと休息ができる場所を確保する		ながら声をかける。		
家庭・地域との連携	して、風児が自分の体の調子に興味を もって、生活リズムの大切さが意識でき るようにしていく。 ので、生活リズムの大切さが意識でき して、生活リズムの大切さが意識でき ので・子どもの遊	の体調や体温の変化に注 丁寧に伝え合う。 達びの継続性に留意し、職 きを取りながら、適切に場や としていく。	保 育 の ふ り か え り			

	9月 指導	計 画 <u>らいおん</u>	組 5歳	検
園児の姿	・1号認定児は、友だちに夏休みの経験を伝えながら、園でいる。また、夏休みに経験したことを遊びに取り入れながら、 ・運動会に向けて期待や意欲をもって進んで活動に取り組合って、リレーや鬼遊びなどを楽しんでいる。	が遊ぶ姿が見られる。 ね をする心地 る ○ 大達と- 緒に誘い ら	ろな運動遊びに取り組み,自分の力を出して運 也良さを味わう。 互いの思いや考えが分かるように伝え合い,一糸 を進める楽しさを味わう。 を遊びに取り入れて,季節の変化に気付く。	行
保育の内容	ではます。	 ☆1号認定児が登園するようになったことから、7月までの遊びや活動を通した経験を再現したり、やりたいと思ったことを実現したりして遊べる、用具や材料、遊び道具を用意しておく。 ☆いろいろな運動遊びを楽しめるように巧技台、平均台、玉入れ、バトンなど、いろいろな遊具や用具、リズミカルな音楽を準備しておく。 ☆競い合ったり、チーム意識を高めたりできるような運動遊びを用意する。 ☆思いや考えが食い違い、遊びや活動が進みにくい時には、解決策を話し合える時間を十分にとる。 ☆運動会を通して、感じたり思ったりしたことを伝え合う機会をもつ。 ☆運動会での踊りにリズミカルな曲を選んだり、振つけを考えたりして楽しめるようにする。 ☆秋の自然や行事への興味が広がるような絵本や写真を用意する。 ☆一人一人の気持ちを受け止め、先生がゆったり 	 ○好きな遊び ○運動遊びをする。 ○出いたり作ったりして遊ぶ。 ○生き物を見つけ、捕まえたり世話したりする。 ○大型積木で遊ぶ。 ○大型積木で遊ぶ。 ○みんなでする活動 ○夏休みに体験したことをみんなの前で発表する。 ○ごつこ遊びに必要なものを作って遊ぶ。 ○運動会についての話し合いや練習をする。 ○曲に合わせて歌ったり踊ったりする。 ○集活動をする。 ○月刊絵本を読む。 	接助と配慮 ○友達と一緒に運動遊びをする時間を設け、 友達から刺激を受けたり、互いの頑張りに気付いて認め合ったりできるようにしていく。 ○リレーやおにごっこなど、ルールや勝敗のある遊びを取り入れ、先生も入り、相手と競い合ったり、チームの仲間と作戦を立てて動いたりするおもしろさを感じられるようにする。 ○チームを組んで遊び時にでてきた問題や疑問に気付けるようなきっかけをつくり、友達と一緒に解決できるようにする。 ○運動会について話し合う機会をもち、自分たちのやりたい競技や係を決めたり、小道具を自分たちで作ったりして、運動会に向けて意欲的に取り組めるようにする。 ○音やリズムに対する一人一人の感じ方を受け止め、表現する楽しさを伝えていくようにする。 ○月や雲の様子や変化や出てきた虫の種類など、園児の気付いたことを話題にし、夏から秋へと移っていく自然に関心がもてるようにする。 ○園児の意欲を尊重し、そばで見守ったり、時には励ましたりして、やり遂げる喜びを味わえるようにする。 ○訓練では、わかりやすく的確に指示を出し、安全に避難するよう方法が身につくようにする。
家庭・地域との連携	一人の体調について、保護者と連携を 取り合う。 ・運動会に向けての取り組みや当日の競 技内容などを保護者に伝えていく。 「関動場所や時間 る。 ・災害時の ・災害時の ・災害時の	に向けて、種目の内容や活時間などを共通理解を図 分担を再度確認しつつ状 、臨機応変に声を掛け合 かけるように訓練する。	保育のふりかえり	

		10月 指導計画	_ らいおん 組 5 歳	検 担 (日) 日 (日)
園児の姿	・自分の遊びのイメージを実現するために必要なもの・る。・生活や遊びを通して、文字や数への興味や関心を	自分で探したり、先生に要求したりするようにな ら っようになる。 いて聞くことができるようになっている。 して、遊びに取り入れようとする姿が見られる。	らいろな運動遊びや集団遊びを通して、思いきり体遊ぶことを楽しむ。 通の目的に向かって、友達と一緒に思いや考えを出 ら、遊びや活動を進めていく満足感を味わう。 で近な自然の変化に気付き、興味や関心をもつ。	行
保育の内容	・ に遊びや係活動などを進めようとする。 人間関係 ○ 他校園との交流や園外保育などを通しな人と触れ合う。 ・ 環 ・ 自然物を使った遊びを通して、色や形、きさの違いなどに気付き、興味や関心をも・ 言 乗 ・ 表 現 ○ 自分の思いや考え、イメージを相手に伝手の思いを受け止めながら遊ぶ。 ・ 表 現 ○ 遊びに必要なものや場を友達と一緒に大したり協力したりしてつくる。	☆運動会で取り組んだ競技を再現できれて運動用具や音楽を準備しておく。 ☆思いきり体を動かして遊ぶ楽しさや友達と一緒にルールのある遊びをする楽し味わうことができるように、場や時間を設めや大る。 ☆遊びの場やものの配置などを工夫すって、遊びがより発展したり友達との関わりえたりするように働きかける。	○運動遊びをする。 ○固定遊具で遊ぶ。 ○泥んこ遊びをする。 ○虫捕りをする。 ○虫捕りをする。 ○身近な自然物を使って遊ぶ。 ○カラー積み木やマルチパネで遊ぶ。 ○レゴブロックで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○本んなでする活動 ○落花生の収穫をする。 ○秋の遠足に行く。 ○係活動に取り組む。 ○お店屋さんごっこについて考えたり 話し合ったり、必要な物を作ったりして 遊ぶ。 ○歌を歌ったり、身体表明なしたります。	接助と配慮 ○運動会の競技を再現して遊ぶ中で、異年齢児に優しく教えたり世話をしたりする姿を認め、満足感を味わったり思いやりの気持ちを育んだりすることができるようにする。 ○友達と一緒に思いや考えを出し合いながら、遊びや活動を進めてくことができるように、園児が自分の言葉で伝えようとする姿を見守ったり、必要に応じて代弁をしたりする。 ○飼育物の世話を通して、命の尊さに気付いたりいたわりの気持ちをもったりできるようにする。 ○経験したことや自分の気持ちなどを落ち着いて考えたり、自信をもって伝えたりすることができるように、時間確保をしたり友
家庭・地域との連携	でである。 ・就学前検診においては、保護者や各校園と事前に連絡や打ち合わせ、確認などを行っておく。 ・着替え袋の着替えの交換を適宜行ってもらえるように保護者に知らせる。 ・養養を表してもらえるように保護者に知らせる。		る。 ○いろいろな鬼遊びをする。 保 育 の ふ り	達の言葉を聞こうとする雰囲気づくりを大 切にしたりする。

	<u>11)</u>	1 指導計画 _	<u>らいおん 組 5 歳</u>	検 担 任 日 日 日 日 日 日 日 日 日
遠児の姿	W. 10 → 5.1 →	、ながら遊ぶようになる。友達同士で 姿が少しずつ見られ始める。 りする中で,自然の変化に興味をも い ○友達と一 わう。 い ○自然の変	通の目的に向かって、思いを出し合ったり協力 をびや活動を進めていくことを楽しむ。 緒に思いきり体を動かして遊ぶ心地良さや楽 で化に興味をもち、自然物を使った遊びを楽しな人と関わる中で、親しみをもつ。	しさを味行り
R 育 の 内 容	・	遊びに必要な白線を引いておく。 ☆季節の移り変わりや身近な自然物の興味や関心をもてるように、図鑑や絵本、写真などを園児の手に取りやすいところに準備しておく。 ☆活動後や降園前には振り返りの時間を設けて、園児同士が思いや考え、気付きなどを伝え合うことができる時間を設ける。	○集団遊びをする。 ○固定遊具で遊ぶ。 ○身近な自然物を使って遊ぶ。 ○カラー積み木やマルチパネで遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ②みんなでする活動 ○係活動に取り組む。 ○交流会に参加する。 ○芋掘りに行く。 ○ふろしき市で買い物をしたりお店屋さんになったりする。 ○発表会の内容について考えたり話し合ったり、必要な物を作ったりして遊ぶ。 ○発表会の練習に取り組む。 ○発表会の練習に取り組む。 ○歌を歌ったり合奏をしたり、身体表現をしたりする。	援助と配慮 ○病気を予防するために必要な習慣を丁寧に伝え、自分から進んで行う姿を認めたり、身に付くように励ましたりする。 ○戸外で十分に体を動かして遊ぶ活動を計画的に取り入れる。 ○友達同士の話し合いや問題解決の場面では、一人一人の思いを丁寧に受け止め、思いを伝え合う様子を見守ったり、折り合いをつける方法を一緒に考えたりする。 ○園児の表現意欲を高め、イメージを広げながら作ったり演じたりすることを楽しめるように援助する。 ○気持ちを合わせて表現する姿を認め、満足感や達成感を味わうことができるようにする。 ○友達と協力して係活動を行っている姿を認め、励ましていく。
家庭・地域との連携	・感染症の予防や対策についてお便り等 は 「園外活動で知らせ、家庭での健康管理をお願いする。	動の前には、事前に歩く道やれ等を確認する。 表会について話し合い、行事や内容等を職員全員で考え	保育のふりかえり	

	12月	上 指 導 計 画	らいおん 組 5 点	旋 検 担
園児の姿	 ・病気予防を意識して手洗いやうがいを丁寧に行ったり、自服の調節をしたりするようになる。 ・遊びのルールを確認したり、自分たちで遊び方を考えたりし思いがすれ違いトラブルになっ見られ始める。 ・友達のしていることに刺激を受け、自分なりに工夫して遊ん姿が見られるようになる。 ・身近な自然の様子に目を向け、季節の変化を感じ関心を・絵本や物語の世界を楽しみ、イメージしたことを友達と伝えこうとするようになる。 	たがら遊ぶようになる。友達同士で だり、友達と協力して遊んだりする もつ。	る力したり相談したりして、共通の目的に向って 満足感を味わう。 らな人と関わる中で、親しみの気持ちをもつ。 がと表現する心地良さを味わい、友達と達成感	行 ○クリスマスミニコンサート 事 ○クリスマス会
	教 ○冬の健康な生活の仕方を知り、病気予防のため	環境を構成するポイント	予想される活動	援助と配慮
保育の内	育 のうがい、手洗いを進んで行う。	 ☆園児の興味に合わせて、事前に集団遊びに必要な白線を引いておく。 ☆行事に向けての活動が多くなる中でも、好きな遊びを戸外で友達と楽しむことができるよう時間をとる。 ☆活動後や降園前には振り返りの時間を設けて、園児同士が思いや考え、気付きなどを伝え合うことができる時間を設ける。 ☆発表会当日までの予定を園児と確認し、見通しをもって練習に取り組むことができるよ 	 ○運動遊びをする。 ○集団遊びをする。 ○固定遊具で遊ぶ。 ○砂遊びをする。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ○ごっこ遊びをする。 ②みんなでする活動 ○係活動に取り組む。 ○発表会の内容について考えたり話し合ったり、必要な物を作ったりして遊ぶ。 ○発表会の練習に取り組む。 ○発表会の練習に取り組む。 ○歌を歌ったり合奏をしたり、身体表 	○病気を予防するために必要な習慣を丁寧に伝え、自分から進んで行う姿を認めたり、身に付くように励ましたりする。 ○友達同士の話し合いや問題解決の場面では、一人一人の思いを丁寧に受け止め、思いを伝え合う様子を見守ったり、折り合いをつける方法を一緒に考えたりする。 ○自分たちで考える楽しさややり遂げた満足感を味わうことができるように見守ったり、頑張りを認めたりする。
容	現 じることを楽しむ。 () 「病気予防のうがいや手洗いを進んで行ったり、活動や気温の変化に応じて衣服の調節をしたりできるように、声かけを行う。	☆好きな遊びで楽器や縄跳びなどの練習ができるように保育室やテラスに用意しておくなど、園児が意欲をもって遊びや活動に取り組めるよう環境を整えておく。	現をしたりする。 ○生活発表会に参加する。○クリスマスミニコンサートに参加する。○クリスマス会に参加する。	○友達と一緒に気持ちを合わせて表現す る姿を認め,満足感や達成感を味わうこと ができるようにする。
家庭・地域との連携	てもらえるようにする。 間について	表会やクリスマス会など 話し合い,行事のもち方 等を職員全員で確認して 料 〈歌〉 〈絵本〉	保育のふりかえり	

	<u>1月</u>	指導計	画 _ [らいおん 組:	5 歳	検 日 日 日
園児の姿	・集団の中で自信をもって行動し、自分の意見や考定 ら遊びや生活を進めようとするようになる。 ・友達同士で競い合う姿が見られたり、諦めずに繰りれる。 ・身近な冬の自然現象に興味をもち、自分たちで調に伝えようとするようになる。	返し挑戦したりする姿が見ら	ね を進めてい ら ○目的に向 い げた喜びを	力したり相談したりしながら,自分たち く充実感を味わう。 かって,根気強く取り組んだり,工夫 味わう。 -の自然現象に触れる中で,興味や	こたりしてやり遂	○始業式(1号認定児) 子 事
	教 ○健康や安全な生活に必要な習慣を身に付け,	環境を構成する	ポイント	予想される活動		援助と配慮
保育の内容	育 自信をもって生活する。	☆園児一人一人がケガに気 とができるように、好きな遊び 前には学級内で話をする時 ☆目標をもち、意欲的に縄跟 どに取り組むことができるよう ドを用意しておく。また、文字 高まるように、自ら書き込める る。 ☆友達と相談したり教え合っ ことができるように、かるたや などを用意しておく。	びや園庭開放の 間を設ける。 跳びやマラソンな 5に、がんばりカー アや数への興味も るような様式にす ったりしながら遊ぶ トランプ、オセロ	 ◎好きな遊び ○運動遊びをする。 ○集団遊びをする。 ○正月遊びをする。 ○固定遊具で遊ぶ。 ○描いたり作ったりして遊ぶ。 ◎みんなでする活動 ○係活動に取り組む。 ○卒業記念写真の撮影をする ○誕生会で出し物をする。 ○草木染めで、毛糸を染める。 ○月刊絵本を読む。 ○毛糸でポシェットを編む。 	まし合って 自分たちが 一人で に 一人で に 一日で 日本の は 一人で 日本の は 一人で 日本の は 一人で 日本の は 日本の は 日本の は 日本の は 日本の は 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	士で相談したり教え合ったり、励 一遊ぶ姿を見守り、認めることで、 で遊びを進めていく充実感を味 できるようにする。 人のよさや頑張りを先生が言葉 りたり、全体に知らせたりする。 向って縄跳びやマラソンなどを 見守り、自信につながるような声 る。 み物をする時間を設け、一人一 りを見守り、粘り強く取り組む姿を めていくことで満足感や達成感を ができるようにする。
	取り戻すことができるよう,丁寧に声かけをする。 ○一人一人の良いところを見つけてその都度伝え さことで,自信をもって園生活を送ることができるようにする。	意しておき,幼児が自ら考え るようにする。	え試すことができ	○ドッジボールをする。○サッカーをする。	○冬の自 共感する。	然の不思議さや園児の気付きに
家庭・地域との連携	・家庭と連携して、手洗いうがいの徹底 や体調や気温に合わせた衣服の用意な どを行っていく。	行事や新年度準備につい さ行う。 賞 訓練の手順を確認する。		保育のふりかえり		

		<u>-</u>	2月	1 指	<u> </u>	導 計	· <u>[</u>	画		らいおん	組	_ 5 声	支		検印	担 任 印	
園児の姿	・けんた・ルーんでい	」の伝承遊びや節分に向けた製作などを通して 、玉やこまなど,自分で決めた目当てに向かって どりしている。 ・ルを工夫したり,伝え合ったりしながらドッジボー いる。 ブルが起きた時に,なんとか解決しようと,次々に まや氷,雪など遊びに取り入れる中で,自然事	て繰り返し ールや鬼: に園児た	取り組んだり。 ごっこなど,体 ちが集まって	, 友達 を動っ くる。	と競い合ってかす遊びを	楽	ねらい	く。 ○友達と びを進め	遊びに見通しを報 互いの良さを認め ていく楽しさを味 然事象や身の回	う合ったり協 わう。	ま力したりしな	:がら,遊 行 1	一 丁	○豆まき○入園説○お別れ		
	教	○寒さに負けず,戸外で体を動かして遊ぶ				を構成する					される活	動		•	援助と	≐配慮	
保	健康・人	○自分たちで生活の仕方や遊びを考えたりたりして、見通しをもって行動する。 ○自分なりの目当てをもち、繰り返し挑戦す ○小学校の1日入学に行き、就学を楽しみら	る。	☆健康に過る機会をも、 ☆自分たちるために、初る。 ☆前日から	つ。 で活動 見覚物	動を進めた! (カレンダー)考え , 時i	て行い	動したりす ()で知らせ	◎好きな遊び○運動遊びを○集団遊びを○正月遊びを	する。 する。		についてな で,習慣に ○遊びに夢 付いていな	い な	ところは丁 るようにする になってし 園児へは	ているところは認め 寧に関わっていく る。 しまう園児も,役割は ,時間に限りがある などを知らせてい	こと に気 ること
育	間関係・	○考えたことや感じたことを相手に分かるよ たり、相手の言葉を聞いて受け入れたりする	らに話し る。	が楽しめる。 出せるように	tう, 必 :用意 連携し	必要な材料。 しておく。 ン,一日入学	や遊り どの内	具をい J容を	つでも取り	○固定遊具で	-	. \$.	にする。 ○自分の成	成長	を感じられ と本人や居	いるように, できたこ りの友達にも知ら	ことや
の	環境・	○友達と遊びのルールを相談したり, 競い台 しながら戸外で体を動かして遊ぶ。	合ったり	り, 校内探核 ☆体を動か 遊ぶ楽しされ	して遊	産ぶ心地良る	きやル	ール		○みんなでする○卒業式の練		ite	て進める中	で(のトラブル	の組みやルールを作 も,できるだけ園児 れように見守る。 時	見たち
内	言葉・	○自分の身の回りで起きたことをクラスの記 し, 広げていく。	話題に	ボールや鬼	ごっこ の変化	をする機会 とに関心を浴	をつく gめて	くってい	べ。	○誕生会で出	し物をする	00	ントを出して	てい	بر 。	考え,解決に向か 字身の回りで見聞き	
	現	○霜柱や氷,雪,北風にふれ,気付いたこ。 たことを友達と伝え合い,不思議に思ったこ えたり調べたり,試したりする。	とで感じ	児の気付い 真で掲示し ☆冬の自然	たりす	る。				○毛糸でポシ○鬼のお面を		S.	:	たこ	とを受け	思ったことや,もっと 止め,一緒に調べ	
容		〇一人一人の健康状態を把握し,感染症-	予防に	心を広げる 意しておく。						○月刊絵本を○ドッジボール			調節や水気	分補	前給,手洗	ついて把握し,衣いっうがいなどがし	
	養護	努めながら健康に過ごせるようにする。 ○一人一人の思いや欲求を受け止め,自作 て生活できるようにする。	信をもっ	☆感染症予☆安心して						○サッカーをす			りと行えてい 〇葛藤や名 言葉をかけ	次求	で理解し	る。 ,共感したり,励ま	こしたり
家庭・地域との連携	・寒さな変るよう ・冬の			お別れ遠足がで話し合う。	など行	事につい	資料	〈歌〉 〈絵本 〈リズ	公が			保育のふりかえり	·				

		3月指	導計画	-	らいおん	<u> る 組 5 歳</u>		検 印 日 日
園児の姿	○今 合った ○ ○ ○ 日 ○ 日 ○ は 一 は が が が が が が が が が が が が が が が が が	lの生活の流れや活動など、見通しをもって生活してまで親しんだルールのある遊びを繰り返し友達と楽したりしながら遊ぶ楽しさを感じている。 年齢児と一緒に遊び、相手に合わせた関わりができ、学校との交流を経験し、学校に関する会話が増え、 への期待感が高まっている。 ゅうりっぷやビオラの生長に気付き、春の訪れを感じ	む中で,友達と協力したり競 るようになっている。 学校ごっこを楽しんだりする中		ねら ら い の就学への	ちで遊びや生活を進めていく楽しさ。 の。 の期待をもち,自信をもって生活する とに気付き,春の訪れを感じる。		○ひなまつり行 ○卒園式事
	教	○生活や遊びの中で,自分たちの力を発揮し自信 がもつようになる。	環境を構成す	るポ	イント	予想される活動		援助と配慮
保	健	○今まで遊んできた遊びを存分に楽しむ中で、繰り返し挑戦し、自分の力を十分に発揮して成長を感じられるようにする。	☆卒業式までの見通しがも に予定を書いたり,クラスで てる機会を設ける。	てるよっ 話題に	うに,カレンダー こして計画をた	◎好きな遊び○運動遊びをする。	体的に考 共通の目	と作やお別れ会、卒業式について、主 えたり、話し合いを繰り返したりして、 目的をもって進めていけるようにする。
育	・人間即	○互いの成長や良さを認め合いながら,話し合っ	☆今まで遊んできたいろいる きるよう,遊びに必要な道具 一緒に準備し,十分な時間	,用具	具などは、園児と	○集団遊びをする。○固定遊具で遊ぶ。	ながら遊、 揮して,遠)中で,考えを出し合ったり,試したりしぶ様子を見守り,それぞれが力を発遊びを表現できるようにする。 二取り組む中で,力を発揮しているとこ
	係・環	○クラスの友達と一緒に園生活を振り返りながら思 い出話をしたり、気持ちを込めて一緒に歌を歌った	☆得意なことや好きなことが 手なことでも挑戦しようとする	できる 5雰囲	る環境設定や苦 気をつくる。	○描いたり作ったりして遊ぶ。	ろや頑張 め, 自信	しなり組む中で、力を光輝しているとと がもている姿を具体的に言葉にして認 がもてるようにしていく。 ての練習では、感謝の気持ちや就学へ
0	・言	りする。 ○年下の友達に対し,思いやりや親しみをもって関 わる。	☆安心して卒業式に参加で 言葉をみんなで考え、式の に、練習を積み重ねていく。			◎みんなでする活動○卒業式の練習に取り組む。	の期待,	成長した姿を伝えようとすることが大切 いうことをつたえ、認めたり励ましたりす
内	表	○小学校の生活に関心をもち,就学を楽しみにす る。	☆年下の友達に係の仕事の 緒に遊ぶ時間を設ける。)仕方	を教えたり,一	○誕生会で出し物をする。○毛糸でポシェットを編む。○ひな人形を作る。	ちを受け	一人一人の就学に対する不安な気持 止め,温かな見守りの中で,それぞれ ぬた言葉がけをし,自信をもって就学 5にする.
容) 4	化に気付き,春の訪れを感じる。 ○生活習慣の確認をしながら,健康的に過ごせる ようにする。	☆春に関する絵本や植物の を歌ったりして,季節に関心			○月刊絵本を読む。○ドッジボールをする。	○桜の芽	F吹きや鉢のちゅうりっぷを一緒に見な 見一人一人の発見や感動を受け止
	養護	○就学に対する期待や不安を受け止め,自分の 力を安心して発揮できるようにする。	☆季節の変化に合わせた生 する機会をもつ。	活習	慣について確認	○サッカーをする。)調節など進んで行う姿や丁寧に取り 認めていく。
家庭・地域との連携	中で,子どで就学	はいる。 はい。 はいる。 はい。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 はいる。 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	で園児を送り出せるように, ナての取り組みの様子や園 を先生間で共有していく。	資料	〈歌〉 〈絵本〉 〈リス'ム遊び〉	保育のふりかえり		